

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	1	毎朝、法人の理念唱和を実践しているが、事業所での具体的な取り組みに関してまでの内容ではない。	ユニットに沿った具体的な目標内容に掘り下げていきたい。	毎月担当を変え、具体的な目標内容の唱和実践。	6 か月	
2	2	地域との繋がり の 拡 充 。	自治会、近隣事業所との拡充は徐々に図れてきているが、今後は勉強会なども取り入れていきたい。	運営推進会議の構成メンバーも増えてきています。まずはそこから、ホームでの活動内容予定や報告を行い、併せて勉強会の開催も取り入れていきたい。	6 か月	
3	4	運営推進会議の取り組みの報告、公開。	関係する入居者様、ご家族への更なる取り組み内容等の情報公開。	ご家族には議事録の郵送。入居者様も閲覧可能なように各ユニットにファイリングしたものを設置。	6 か月	
4	13	職員が長く務める事ができる職場環境、職場づくり。	職員の意見を反映しつつ、離職率の低下に向け、会社としての取り組みを拡充していきたい。	募集に関しては、あまり制限を設けずに引き続き対応していきたい。今後も個々のスキルアップが指せるように、外部研修参加や資格取得の補助も継続していきたい。	6 か月	
5	28	ケアプラン内容の共有	ケアプランの共有が職員間でしっかりでき、目標達成に向け皆で取り組む。	ケアプラン、支援経過を職員が参照しやすいように、介護記録時間の拡充。担当者会議では主に主治医の意見追記。	3 か月	
6	34	災害対策	各職員が訓練を繰り返し実施し、入居者様の安全確保に努めていきたい。	昼夜想定で、毎回職員を入れ替えながら訓練実施。また、自治会との相互訓練参加。	12 か月	
7	45	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつ使用を減らし、自立支援に向けたケアの向上を目指す。	24時間視認が可能な排泄チェック表に変更し、時系列での確認を行い、個々に応じたケアの提供。	6 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		
実施段階		取 り 組 ん だ 内 容 (↓該当するものすべてに○印)
1 サービス評価の事前準備		<input checked="" type="radio"/> ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input checked="" type="radio"/> ②利用者へサービス評価について説明した
		<input checked="" type="radio"/> ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input checked="" type="radio"/> ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input checked="" type="radio"/> ⑤その他()
2 自己評価の実施		<input checked="" type="radio"/> ①自己評価を職員全員が実施した
		<input checked="" type="radio"/> ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input checked="" type="radio"/> ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input checked="" type="radio"/> ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input checked="" type="radio"/> ⑤その他()
3 外部評価(訪問調査当日)		<input checked="" type="radio"/> ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input checked="" type="radio"/> ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input checked="" type="radio"/> ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input checked="" type="radio"/> ④その他()
4 評価結果(自己評価、外部評価)の公開		<input checked="" type="radio"/> ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input checked="" type="radio"/> ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input checked="" type="radio"/> ③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
		<input checked="" type="radio"/> ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input checked="" type="radio"/> ⑤その他()
5 サービス評価の活用		<input checked="" type="radio"/> ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input checked="" type="radio"/> ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input checked="" type="radio"/> ③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
		<input checked="" type="radio"/> ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input checked="" type="radio"/> ⑤その他()